

2025/10/17 (予定) 機能追加

シンプルでより直感的に操作できるように変更 他 4 件

Ver.250930

全銀ファイル伝送

シンプルでより直感的に操作できるように変更

個人住民税納付の業務効率を見直し、最適な機能に変更しました。

対応メニュー

- 〔法人情報 - 取引銀行 - 接続先銀行〕メニュー
- 〔全銀ファイル伝送 - 個人住民税納付 - 個人住民税納付データ入力〕メニュー
- 〔全銀ファイル伝送 - 個人住民税納付 - 個人住民税納付データ受入〕メニュー
- 〔全銀ファイル伝送 - 個人住民税納付 - 個人住民税納付データ確定〕メニュー
- 〔全銀ファイル伝送 - 個人住民税納付 - 個人住民税納付データ送信〕メニュー
- 〔全銀ファイル伝送 - 個人住民税納付 - 個人住民税納付一覧表〕メニュー
- 〔全銀ファイル伝送 - 個人住民税納付 - 特別徴収税額通知書入力〕メニュー

メインメニュー右上の  (データメンテナンス) から〔汎用データ作成 - 法人情報 - 接続先銀行データ作成〕メニュー

メインメニュー右上の  (データメンテナンス) から〔汎用データ受入 - 法人情報 - 接続先銀行データ受入〕メニュー

通信結果の表示方法を変更

全銀ファイル伝送やANSERの通信結果の表示方法を見直しました。

- 〔F3：通信結果〕を押して、通信結果の詳細を確認するようになりました。

通信結果	変更前	変更後
正常終了	〔F3：送信結果〕を押して、通信結果を確認	〔F3：通信結果〕を押して、通信結果を確認
通信エラー	〔F3：通信エラー〕を押して、通信結果を確認	

- 〔全銀ファイル伝送通信ログ〕メニューで〔F6：詳細〕を押すと、画面右側に詳細な通信結果が表示されていましたが、表示されなくなりました。

対応メニュー

- 〔全銀ファイル伝送 - 通信ログ - 全銀ファイル伝送通信ログ〕メニュー
- 〔ANSER - 通信ログ - ANSER通信ログ〕メニュー

その他

汎用で受け入れるファイルの上限サイズを 2 MBから 20 MBに変更

〔汎用データ受入〕メニューの各メニューで受け入れられるファイルの上限サイズが 20 MBになりました。

対応メニュー

メインメニュー右上の（データメンテナンス）から「汎用データ受入」メニューの各メニュー

【条件設定】画面で指定する「固定位置」を画面上でも指定できる機能を追加

一括登録や一括修正をするメニューで、「条件設定」画面で設定する「固定位置」を、入力画面上で（ピン）で表示するようになりました。

画面上で（ピン）を動かして、固定位置を変更できます。

また、画面上で変更した固定位置は前回条件として保存・復元されます。

対応メニュー

「法人情報 - 振込先 - 振込先」メニュー

「法人情報 - 社員 - 社員」メニュー

「法人情報 - 引落先 - 引落先」メニュー

画面の色合い（行の交互色）の濃淡の設定に対応

交互色の濃淡を 3 段階から選択できるようになりました。

この設定は、「[総合振込一覧表](#)」メニューなど、交互色を使用しているすべての帳票（一覧表）に反映されます。

今回の機能追加に伴い、今までより濃い色合いの「標準」が初期設定として選択されています。



対応メニュー

メインメニュー右上の（個人設定）から「表示」メニュー

内容については、変更または次回以降へ延期する場合があります。